

御宿

O N J U K U

平成12年

4月

2000 第439号
千葉県御宿町役場



よーし 最後の1個だ

— リハビリ教室より —

『住みよい豊かなまちづくり』に向けて



御宿町長 加藤 長

平成12年度 一般会計予算

歳入歳出総額 30億833万4千円



平成十二年度は、厳しい経済情勢のなか、町民の皆様がさらに住みやすく、豊かな生活が実感できる「住みよい豊かなまちづくり」の実現のため、就任当初からの基本方針をもとに、予算編成をすることにしました。



人の痛みの分かる、
人にやさしい町づくり

自然と産業が

調和する町づくり

お年寄りを敬い、

大切にす町づくり

教育、福祉、環境、保健の

充実した町づくり

産業を振興し、

活力ある町づくり

以上を目標とし、可能な限り自主財源の確保に努め、さらなる経常的な管理経費の削減を図りました。

また、職員一人ひとりが厳しい財政状況を認識し、より簡素で効率的な行政システムの確立と住民サービスの充実に向け、一体となって取り組むこととしました。

さらに、町民の皆様一人ひとりが、豊かさを実感できる地域社会を築き、地域の実情に合った施策を展開していきたいと考えます。

二十一世紀を見据えた 多彩な事業展開

恵まれた自然を生かした町おこし施策として、ゴミ一つ落ちていない海岸づくりを展開し、日本一きれいな砂浜を目指していく考えです。

また、緊急性・必要性がたかい火葬場については、基本計画を作成し、十二年・十三年度の継続事業として取り組みます。

消防防災関連については、地域防災計画の作成と上布施消防庫の建設、耐震防火水槽の計画的整備を実施し、災害に強い町づくりの展開を図ります。

様々な住民サービスと
福祉の向上、産業の育成
教育・文化の
香り高い町づくり

水産業の振興施策として、御宿・岩和田漁港の浚渫工事や港内の安全確保のため、岩和田漁港の局部改良に取り組めます。

観光事業については、新たなイベントとして、月の沙漠記念館十周年記念事業や世界イセエビ祭りを開催し、また、観光施設整備の充実、総合的なガイドブック作成など、積極的な観光施策に取組んでいきたいと考えます。

商店振興については、プレミアム商品券支援事業や中小企業利子補給により、商工業の振興施策を展開していく考えです。

老人福祉施策については、介護保険制度のスタートと合わせ、在宅介護支援センターを新設し、二十四時間体制での相談など総合的な福祉サービスの展開を図り、児童福祉については、学童保育や時間外保育の充実など、より一層の福祉施設の充実を図ります。



教育振興や社会教育施設整備については、パソコン教育や理科振興備品の充実を図るほか、町営グラウンド整備など、ふれあいや生きがいを実感できる町づくりを目指していきます。

また、教育施設整備のための基金積立についても、財源確保に努めました。

将来の町づくりに向けての

基盤整備の推進

継続的な事業の展開を図っている道路新設改良工事や生活関連道路についても、優先順位により整備を進めるほか、都市計画については、平成十四年度の導入に向け、計画原案の作成をはじめ、道路・建築物調査を進めています。下水道整備については、基本計画を作成し、環境問題に対応した事業の実施を図っていきます。

また、交流人口の流入源となる物産センターの設立や県営スポーツ施設の誘致、就労の場の確保、さらに、それらを具体化するための用地の先

行取得は欠かせない事業の一つです。

その他に、インターネット事業といった情報化社会に対応した施策や、ホームヘルパー養成研修、介護保険利用者負担対策などの各種福祉施策。さらに保育所の改修といった施設整備事業を展開していきます。

また、排水処理施設補修工事や清掃センター施設補修など環境施設整備にも取り組んでいきます。

住民と歩む行政運営

平成十二年度は、地域住民の行政ニーズにできるだけ応えられるよう、さらに創意工夫と情熱を傾け、「夢多い故郷・御宿の創造」に向けて、今こそ、経験と行政手腕をふるい、故郷創生へ着実に歩を進めていき、住民の皆様とともに歩む行政運営を目指していくと考えです。



自主財源の確保に努め

住民ニーズに対応

平成十二年度の予算編成は、歳入面では、国・県の動向を十分に見極め、可能な限り自主財源の確保に努めました。

また、歳出面では、行政改革の推進により、庁舎管理経費の圧縮や需用費といった内部管理的経費の節減に努め、福祉・教育・環境・産業など様々な住民サービスの充実に向けて、積極的に取り組んでいきます。

歳入予算

町税

町運営の貴重な財源となる町税は、全体の三八・四%を占める、十一億五千四百二十三万三千円を計上しました。これは、住民税や固定資産税など、町民の皆様から一定

のルールに従い、納めていたくものであり、様々な町づくり施策の展開に向けて、有効に活用させていただきます。

各種交付金

皆様から納めていただいている町税のほかに、国・県税として納められたものが、市町村財源としてその一部が交付される地方譲与税やゴルフ場利用税交付金、利子割交付金などのほか、市町村の財政格差を補う地方交付税があります。

今年度は、社会情勢等を勘案し、十二億二千二十万二千円を計上しました。これらの財源は、各自治体の状況に応じ、自由に使うことができ、一般財源として交付され、あらゆる事業に役立てられます。

地方債

地方債は、様々な町づくり事業に係る資金を、確保するための借入金であり、将来負担等に十分配慮し、できる限り有利な借入れに努めました。今年度は、生活関連道路の整備や防災施設整備など、住民生活に密着した社会資本整備を中心に、一億二千五百万円を借入れることとしました。



国・県支出金

市町村が主体となって実施する各種事業に対し、国・県が目的に応じて財源の補助をするものです。

厳しい財政状況のなか、各種の補助金においても抜本的な見直しが行なわれていますが、各事業の補助制度を最大限に有効活用し二億五千六百三十六万六千円を計上しました。

国庫支出金については、介護保険制度の実施に伴い、老人福祉関係補助の一部が、介護保険特別会計へ移行したことにより前年度に比べ、やや減少しておりますが、道路改良事業費や岩和田漁港整備事業のほか合併浄化槽設置事業など国庫補助の対象となるものについて積極的に活用しました。

今年度は、福祉関連補助金も合わせ八千八百二十六万四千円を計上しました。

県支出金についても、補助制度の有効活用を努めた結果、一億六千八百二十万二千円の計上となりました。

内容については、生活関連

道路をはじめとする社会資本整備をはじめ、基幹産業の振興や福祉、教育の充実にいたるまであらゆる分野において活用します。

分担金及び負担金

市町村が特定の事業を実施したとき、その事業によって受益関係等がある場合や各種施設の利用者に対して徴収されるものです。

分担金・負担金については、保育所運営費負担金や心身障害者施設入所者等の利用負担金のほか、漁港整備事業分担金など四千二百八万五千円の計上としました。

使用料及手数料

戸籍関係手数料をはじめとする行政証明等の手数料のほか、野球場やパークゴルフ場、さらに、月の沙漠記念館や町営プールなど各施設の実績や利用状況を考慮し、五千八百七十五万二千円の計上としました。

財産収入

町が所有する土地などの貸付や売払いなどによる財産収入については、二千五百五十六万四千円の計上としました。

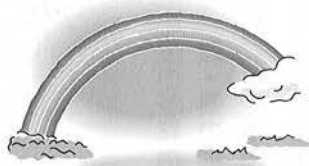
諸収入

町の様々な収入に対する科目である諸収入は、身体障害者扶養年金収入が一般会計外（歳計外）になったことや月の沙漠記念館や町営プールの売店売上げ等を考慮した結果、二千四百二十二万二千円の計上としました。

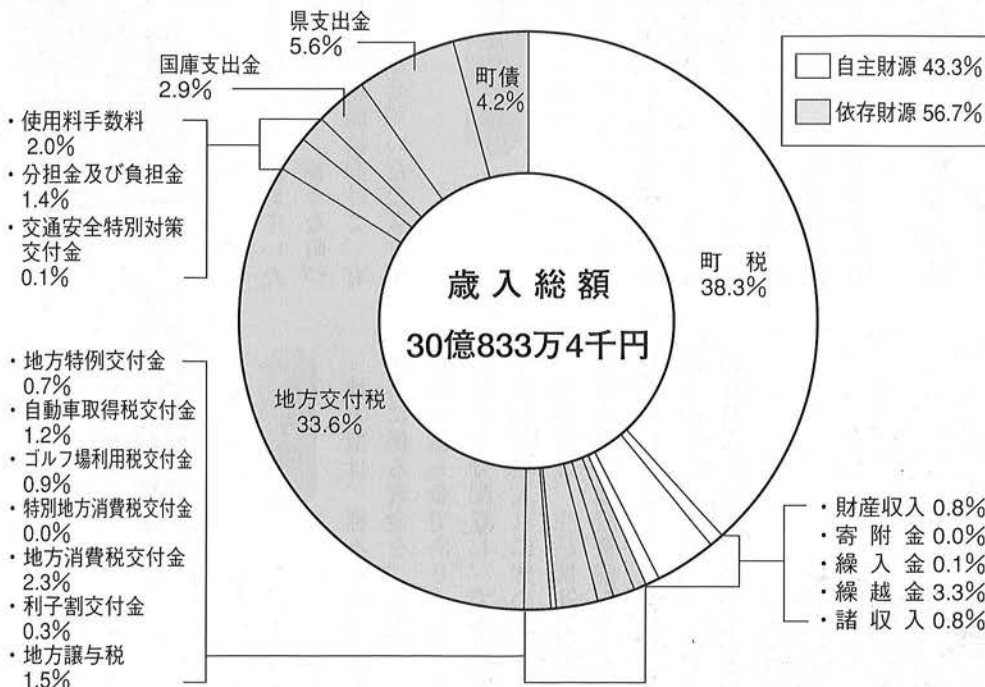
繰入金・繰越金

町の貯金（財政調整基金等）や他会計からの収入である繰入金については、今年度、基金からの繰入れは行わず、老人保健医療費に対する町の法

定負担払いによる精算分として老人保健特別会計からの繰入金二百万円の計上としました。また、繰越金については、決算額の推移を考慮し、九千八百万円の計上としました。



平成12年度一般会計歳入予算構成比



住民サービスの充実を第一に

管理的経費の節減

目的別歳出予算

総務費

限られた財源で

行政サービスの充実

総務費は、行財政改革の推進により、管理的経費の圧縮に努め、消耗品をはじめとする物件費を中心にできるかぎり抑制したこと等により、六億六千六百九十一万三千円を計上しました。

今年度においては、国勢調査事務費や国・県の選挙経費などの臨時的経費などがあるほか、職員人件費や庁舎管理業務をはじめとする内部管理経費に加え、徴税・選挙・戸籍等の事務的経費、さらに、駅舎等建設促進協議会の設立や安心して暮らせる町づくり

のための防災経費を中心に構成し、限られた財源でさらなる行政サービスの充実を図っていきます。

主な内容については、次のとおりです。

□インターネット事業

情報化社会を迎え、インターネットの普及が増加しているなか、住民の皆様のニーズに応えるよう、町がプロバイダーになり、気軽に利用できる環境づくりを図ります。

□広報発行事業

情報の発信源として、町の出来事やお知らせなど、様々な情報を提供します。

また、住民の皆様にご覧の開放を行い、町からの一方的な発信ではなく、住民参加型広報の発行を行います。

□交通安全事業

交通安全施設の維持補修の

ほか、交通安全運動や各保育所等における交通安全教室など交通事故防止に努めています。

□チャイルドシート

購入費助成

道路交通法改正により、平成十二年四月一日からチャイルドシートの着用が義務づけられました。

町では、子ども一人につき、一個一回限り二万円程度の助成をし、積極的な子育て支援事業を行います。

□自主防災組織育成事業

地域ぐるみでの防災体制の確立を目的として、自主防災組織にヘルメットや拡声器をはじめとする防災資機材を交付し、災害に強い町づくりを形成します。

民生費

介護保険や老人医療など

福祉施策の充実に向けて

民生費は、介護保険制度の施行により、特別養護老人ホーム措置費やショートステイ事業をはじめとする老人福祉関連事業費の一部が、介護保

険特別会計へ移行しましたが、生活管理指導など介護保険対象外の福祉サービスを積極的に取組むこととしました。今年度は、民生費総額五億二千九十二万四千円を計上し、お年寄りから子どもまで、あたたかい心のかよい合う福祉の充実した町づくりに努めます。



各種の教室事業を行い、心のふれあう福祉サービスを図ります。

(写真上)リハビリ教室
(写真右)のびのび教室

在宅介護支援センターや 学童保育など新規に

老人福祉費については、生活管理指導短期宿泊事業をはじめ高齢者に対するサービスや在宅介護支援センターの新設による、二十四時間体制での福祉相談の実施など、高齢者福祉関係経費の充実を図りました。

また、児童福祉費については、保育所の施設整備経費や時間外保育、また、新規事業である学童保育など、子育て支援のための経費を計上しました。

主な内容は次のとおりです。

□ホームヘルパー養成研修

高齢者の日常生活をお手伝いするホームヘルパーの確保を目的とした研修で、高齢化社会に積極的に対応していきます。

□生活管理指導員派遣事業

自宅にお住まいの高齢者等に対して、専門指導員が訪問し、生活援助を行う新規事業です。

□生活管理指導短期宿泊事業

高齢者に対して、短期間の施設宿泊により、日常生活での相談や支援を行う新規事業です。

□在宅介護支援センター事業

高齢者や在宅療養者、その介護者の介護等に関する相談や要望に、二十四時間体制で対応します。

一人暮らしの高齢者世帯等への声かけなども実施していきます。

□介護保険利用者負担対策

昨年にホームヘルパー派遣サービスを受けた方を対象に、自己負担に対しての補助を行うものです。

□学童保育事業

児童館において、放課後、保護者の仕事等により一人で過ごさなければならぬ小学生低学年に対し、児童館を開放し、遊びの指導をするなど子育て支援の充実を図ります。

□児童館環境整備事業

より安全で快適な環境づくりのため、砂場の整備や遊具

等の購入を図り、充実した環境整備を図ります。

□保育所施設整備事業

保育所の子どもが、安心して楽しめるように、御宿保育所の大ホールの床を安全な材質のものに張替えます。

衛生費

病気予防対策や

ゴミ処理施策の充実

衛生費は、住民の皆様健康増進経費や快適で住みやすい住環境整備等の経費を

中心に、三億四千五百二十七万四千円を計上しました。

ガン・結核をはじめとする各種の検診事業や予防接種事業の充実に加え、就学前児童を対象とした町独自の医療費助成など、健康で明るい町づくりを推進します。

また、ゴミ処理改善経費やリサイクル活動の促進、さらには、火葬場建設に向けての基本調査に取組むなど住民の生活環境維持や福利厚生の実にも対応しました。

なお、生活基盤である上水道事業についても、衛生費に計上してあります。

主な内容については、次のとおりです。

□健康維持管理事業

住民の皆様健康づくりに役立てていただくため、結核検診や予防接種、ガン検診のほか、基本健康審査や乳幼児健診などを行います。

□乳幼児医療対策事業

保護者の経済的な負担の軽減を図るため、医療費の全額または一部を負担するもので、昨年から三歳未満児に限られていた入院医療費（一日以上）が小学校就学前まで引上げ、対象枠を大幅に拡大しました。

□ダイオキシンの対策等調査

可燃物と不燃物のゴミ収集において、日ごろから住民の皆様のご協力を得ながら分別収集の徹底化を図り、環境問題に対応していますが、継続事業として、清掃センター近隣の土壌調査や煤煙水質調査を行い、住民の生活環境の保全に役立てるとともに、管理体制の充実を図っています。



恵まれた自然を大切にしながら、
環境整備に努めていきます。



□廃棄物等処理事業

ペットボトルや発泡スチロール等のリサイクルが可能なものについて、リサイクルステーションの活用等により、再生資源として有効利用しています。

今年度においても、限られた資源を最大限に利用し、事業展開を図っていきます。

□清掃センター焼却施設補修事業

清掃センター焼却施設の老朽化に伴う各種部品の修繕等を行います。

ゴミ焼却による周辺地域への環境影響等を考慮し、早期に対応するものであり、より安全なゴミ処理対策に取り組むためのものです。

□小型合併浄化槽設置補助

生活排水等による水質の汚濁を防止するため、家庭用小型合併浄化槽を設置する経費に対して補助金を交付するものです。

教育費

学校建設基金を創設

社会教育施設の充実

教育費は、継続的に取り組んでいます。中学生海外派遣事業や小学校入学祝金のほか、学校建設基金の新規積立などを盛り込み、前年度を十二・九％上回る三億四千八百三十八万円を計上しました。

また、公民館では、園芸教室や大正琴教室をはじめ、合唱教室や、子ども将棋教室、手話教室といった新規教室を実施し、各種教室事業等の充実を図っていきます。

さらに、町営グラウンド整



教育環境施設の充実を図ります。

備をはじめとする社会教育関連事業の充実を図り、生涯学習活動にも対応していきます。主な内容については、次のとおりです。

□小学校入学祝金

小学校に入学する児童一人に対し、三万円の祝金を支給する制度で、子育て支援として実施しています。

□小中学校補修工事

学習環境施設の充実を図るため、校舎の改善や、老朽化の状況に応じ修繕事業を行い、安心して学校生活を送れるよう教育環境整備を進めます。

□学校建設基金積立

教育環境・施設の充実が強く望まれるなか、整備実現にむけて、計画的積立を行い、財源を確保するものです。

□町営グラウンド整備工事

住民の皆様が、安全で快適にご利用できる、良好な施設整備を図ります。

土木費

生活関連道路の整備や都市基盤づくり

土木費は、住民の生活交通網の整備として、町道の新設改良をはじめ、舗装修繕や排水整備等のほか、町営住宅の管理運営経費など住環境整備の充実を図ります。

また、将来をみすえた町づくりとして都市計画推進経費のほか、環境問題にも対応した下水道基礎調査経費など、二億四千三百四十四万九千円を計上し、生活環境づくりの充実を図っていきます。



安心して暮らせる生活環境の整備を図っていきます。(七本地先 0106号線)

□道路維持管理事業

今年度においても、道路の側溝補修や道路保護工事など、住民の皆様のご要望等を積極的に取り入れ、必要性・緊急性に応じて事業化を図っていき、生活基盤整備に取り組んでいきます。

□町営住宅補修工事

町営住宅については、老朽化の激しい所から、計画的に建替え・補修を行い、今年度は、矢田団地の外壁工事を実施し、快適な環境空間の充実に努めます。

□道路新設改良事業

当町は、夏期において集中的に交通量が増えること等から、半島振興・リゾート関連事業として町道0105号線（久保地先）や町道0109号線（岩和田地先）などを継続的に整備し、安全でゆとりある交通網の整備を実施しています。

また、排水整備や舗装新設など住民の皆様の利便性向上にむけて、事業を展開します。

□都市計画関連事業

将来の町づくりに向け、適正で計画的な土地利用を行うため、その基礎となる都市計画原案作成をはじめ、道路調査や建築物調査を行い、地域の発展に取組んでいきます。

□下水道基礎調査

農地や海への生活雑排水の流出等、環境問題に対し、長期的な視点から基礎調査を行い、御宿町の下水道事業の在り方を検討していきます。

商工費

観光活性化に

新規イベントを実施

商工費は、商工業振興経費や、町営プール・海水浴場等の運営経費をはじめとする観光振興経費などを盛り込み一億二千七百六十九万四千円を計上しました。

今年度は、毎年実施しているイベントの充実を図ることに加え、月の沙漠記念館十周年記念事業や世界伊勢エビ祭りの開催経費も計上し、観光施策の充実を図ります。

また、日本一きれいな海岸を目指したキャンペーン活動を行います。内容については、次のとおりです。

□御宿町商工会

発行商品券支援事業

商店振興会のプレミアム付商品券の発行に係る印刷費について補助し、にぎわいある商店街の育成に努めます。

□中小企業振興利子補給

施設の近代化や後継者の育成といった、中小企業の振興を図る設備投資の資金利子の一部を補助し、商店や事業所の活性化を図っていきます。

□観光企画作成業務

花火大会や渚の火祭り、お魚ウィークス&童謡大会等に加え、月の沙漠記念館十周年記念事業や世界伊勢エビ祭りなど、さまざまなイベントを実施し、観光振興の充実を図ります。

□町・観光協会・商工会

三者協同パンフレット作成
町の観光施設の紹介やイベント情報に加え、旅館、民宿



お魚ウィークス&童謡大会では、タイやヒラメと
いった魚のつかみどりを行い、子どもたちは大ハッスル！

といった宿泊施設、さらに商店案内など、総合的なガイドブックの作成を行い、町の宣伝強化に努め、観光客等の誘致を図ります。

消費費

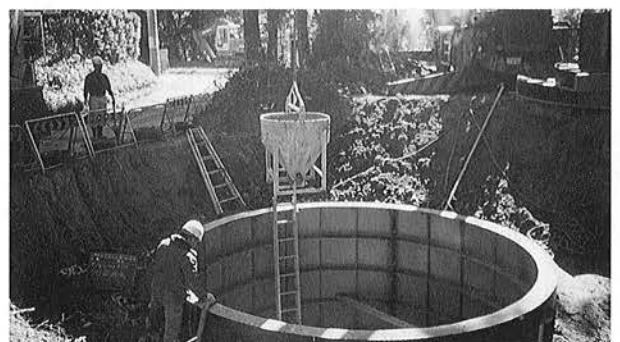
上布施消防庫を建設

耐震防火水槽は新町地区に

消防費は、町消防団の活動経費をはじめ、広域常備消防への負担金や消防施設整備費など、二億三千六百七十七万円を計上しました。

なお、消防施設整備については、計画的に実施している耐震貯水槽設置事業のほか、上布施消防庫の建設事業に係る経費も計上し、災害に強い町づくりとして防災施設等の充実を図っていきます。

内容については、次のとおりです。



昨年設置した実谷地先の耐震防火水槽

□耐震防火水槽設置

震災時において、消防車が使用する水や避難所用生活水など水源を確保するため、計画的に設置事業を進めています。

今年度は、御宿中学校の脇に設置し、防災設備の充実に努めます。

□上布施消防庫建設工事

消防庫の老朽化等により、新たに建て替えを行い、消防施設整備の充実に努めます。

農林水産業費

漁港施設整備等の充実を

農林水産業費は、農林道や漁港施設整備はもちろんのこ
と、水産業や農業などの振興
のため、一億一千九百十二万
八千円を計上し、活力ある町
づくりを推進していきます。

休耕田の有効活用として、
菜の花の植栽や小学生による
稲作体験などの経費のほか、
昨年からの継続実施しておりま
す岩和田漁港局部改良事業費
整備の充実を図っていきます。
主な内容については、次の
とおりです。

□花の町づくり事業

御宿駅裏の転作水田を活用
して、継続的に菜の花の植栽
を行い、景観形成に努めます。

□農道・林道整備

農道整備については、機械
化の進展のなか、効率的に作
業が進められるよう、要望の
あった新久井地先の農道舗装
を行います。

今後とも住民の皆様の要望を積
極的に取り入れ、状況等を考

慮して事業の展開を図ります。

また、林道整備については、
林道芝谷線や実谷線舗装に取
り組み、利用者の利便性・安
全性の確保に努めます。

□漁業近代化資金利子補給

漁業の経営安定化に対する、
設備投資等の借入資金利子の
一部を補助するものです。

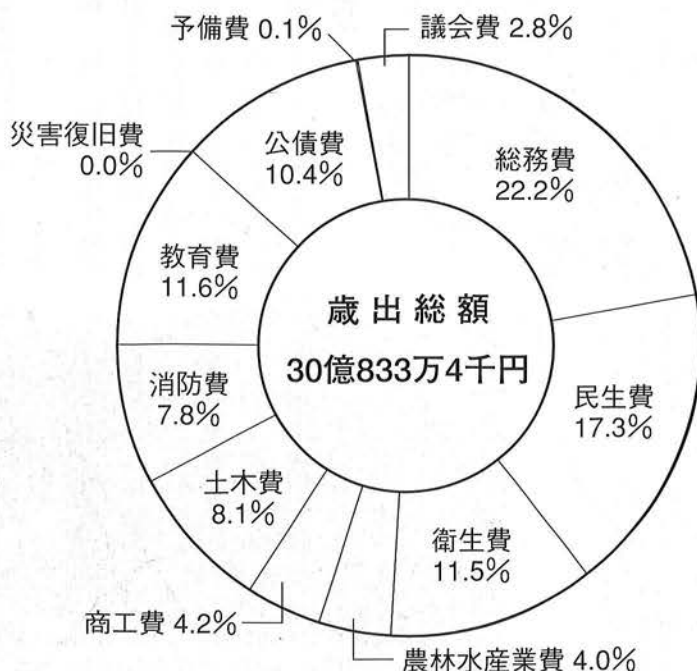
□岩和田漁港局部改良

台風等の天候時に、港内の
安全を確保するため、防波堤
や消波工の設置を、昨年度か
ら継続実施し、漁港整備の充
実を図ります。



港内の安全確保のため、岩和田漁港の局部改良を行います。

平成12年度一般会計目的別歳出予算構成比



議会費・公債費等

議会費は、議会運営や議員
活動関係経費を中心に八千三
百八十七万三千円を計上しま
した。

公債費は、清掃センター建
設事業債などの償還終了によ

り、前年度に比べ七千三百九
万四千円減の三億一千三百五
十二万一千円を計上しました。
また、災害復旧費は科目設
定による計上であり、予備費
については、三百万円を計上
しました。

性質別歳出予算

消費的経費

人件費

職員給料や各種報酬等の人件費については、九億三千七百四十九万九千円の計上となりました。

今年度は、議員定数の削減や期末手当の支給率の改定等により、議員報酬は減額となったものの、負担率改定により職員退職手当負担金が増加しました。

なお、職員給与については、国・県の動向などに配慮し、〇・三%の改善分を見込んでおります。

物件費

需用費や役務費、委託料をはじめとする物件費は、職員の意識改革により、できる限り抑制し、行財政運営の基本である「最少の経費で最大の効果」、「住民福祉の向上」を再認識するとともに住民への、事業費の還元に努めます。

今年度は、国勢調査や衆議院議員選挙をはじめとする各種選挙執行経費など、臨時的な経費の増があったものの、

内部管理経費の節減により、前年度に比べ五千八百六十六万四千円の減額となる六億六、五万一千円を計上しました。

扶助費

一人暮らしの方を対象としたヤクルトの宅配経費や紙おむつ等の給付費のほか、緊急電話の設置などを中心に、五千六百五十八万九千円を計上しました。

補助費等

補助費等は、布施教育組合負担金や広域常備消防負担金など、一部事務組合に対する負担金のほか、中小企業利子補給などの産業振興補助、さらには海と山の子交流事業等の教育関係補助があり、さまざまな角度から町づくりを支えている経費です。

今年度も、各種の法令外負担金の見直し等を図り、五億六、九百九十五万四千円を計上しました。

その他（積立金他）

出資金については、上水道事業に対するものであり、町の第三次拡張事業の終了に伴い今年度は、南房総広域水道企業団への出資金のみを計上しました。

積立金については、財政調整基金や減債基金といった、各種基金に加え、新規に創設した学校建設基金に五千万円を計上し、出資金と合わせて総額七千八百八十六万三千円の計上としました。

投資的経費

投資的経費については、道路新設改良経費や小中学校などの教育施設、また、環境施設の改善のほか、農林道や漁港など、主に工事関係経費に三億一千八百八十九万円を計上しました。

岩和田漁港局部改良事業や上布消防庫建設事業費を新規に計上し、基幹産業の基盤整備費や消防施設整備の充実を図りました。

その他

公債費は、清掃センター建設事業債や月の沙漠記念館建

設事業債の一部が償還を終え、三億一千三百四十二万円の計上となりました。

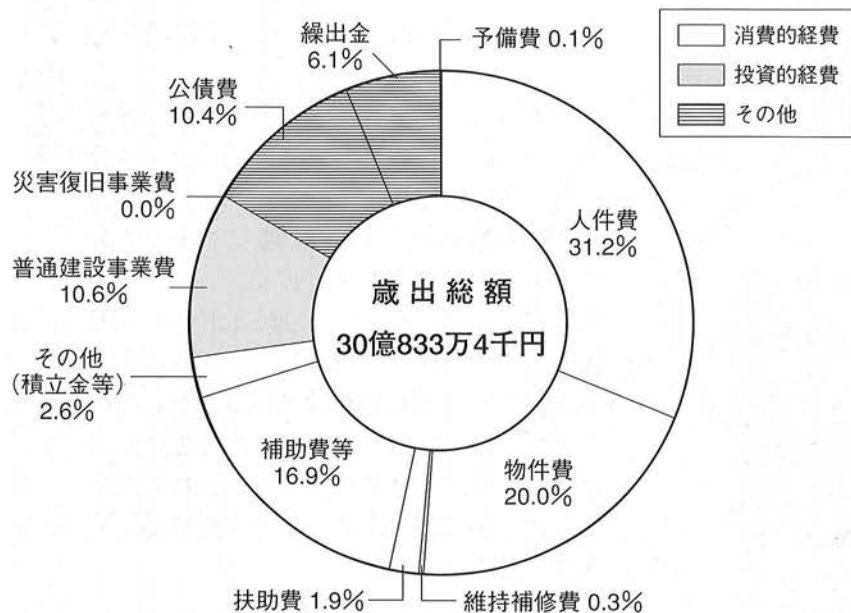
繰出金は、国民健康保険特別会計や老人保健特別会計に加え、介護保険特別会計への繰出金が新たに追加となったため、一億八千三百八十六万八千円の計上としました。

また、予備費については、前年度と同額の三百万円を計上しました。

各会計別の繰出額

国民健康保険特別会計 四千六百八十九万九千円
老人保健特別会計 五千四百三十二万二千円
介護保険特別会計 八千二百六十四万九千円

平成12年度一般会計性質別歳出予算構成比



平成12年度 特別会計予算

介護保険特別会計

予算総額 4億6,487万4千円

保険給付に係る費用 約4億2千万円

これらの費用は、国・県・町の負担金(約52%)や、40歳から64歳までの方の保険料(約33%)と65歳以上の方の保険料(約15%)で賄われます。

平成12年度から14年度の65歳以上の方の保険料は基準月額2,425円(所得等に応じて5段階に分かれます)になりましたが、政府の特別対策により半年間は保険料が免除になり、その後1年間は半額に軽減されます。

今年度の保険料収入(65歳以上)は、約1,790万円を見込んでいます。

また、40歳以上から64歳の方の保険料については、加入している医療保険の保険料と合わせて納めます。その額は加入している医療保険によって異なります。

老人保健特別会計

予算総額 10億5,267万4千円

老人保健は、各種健康保険料と国、県、町の負担金により賄われています。

各健康保険の加入者で、70歳以上の人及び65歳以上70歳未満の寝たきり等の状態にある人(国民年金の障害年金を受けられる程度の障害で、町長の認定を受けた人)を対象に医療費の給付を行っています。

国民健康保険特別会計

予算総額 7億9,270万2千円

国民健康保険加入者が、いつ起こるかわからない病気やけがに備えて、加入者のみなさんが出し合い必要な医療費などにあてる助け合いの会計です。

保険税や国の負担金、補助金を財源としてみなさんの住んでいる町で運営しています。

水道事業会計予算

予算総額	3億4,358万3千円
収益的収入	1億8,413万2千円
収益的支出	2億8,179万5千円
資本的収入	325万5千円
資本的支出	6,178万8千円

水道事業は、企業経営を手法として運営しており、その主な収入は水道料金や補助金等でまかなっております。

住民の皆さんの生活向上や環境衛生に対応した上水道施設整備の充実を図り、より安全で安定した水を供給するため、給水施設の改良や補修を行なってまいります。平成12年度の給水量は町単独では賄いきれないことが予想されますので、南房総広域水道企業団の受水単価の引上げが行われておりますが、今年度においては町水道料金は据置きとしました。



御宿町職員の 給与等について



(1) 人件費の状況

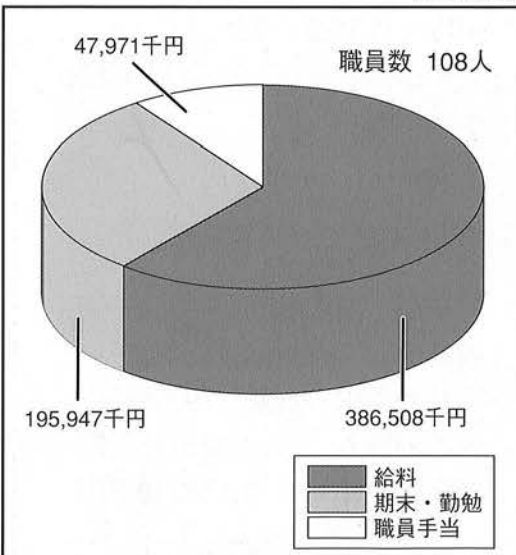
区 分	住 民 基 本 台 帳 人 口 (年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) 9年度の 人件費率
10年度	1999.3.31現在 8,355人	千円 3,234,082	千円 132,210	千円 878,811	% 27.17	% 25.88

(注) 人件費には、特別職に支給される給料・報酬等を含みます。

【給与の決定について】

地方公務員の給与は、地方公務員法に基づき国民の生計費や国などの公共団体の職員給与、民間企業社員の給与とバランスを計りながら決定することになっていきます。
御宿町では、人事院及び千葉県人事委員会の給与勧告を受けながら、町議会の審議を経て条例で定めています。これらの給与等について町民の皆さんに、理解していただけるよう、内容の公開をいたします。

(2) 職員給与の状況(普通会計) (10年度決算)



(注) 1. 職員手当には退職手当を含みません。
2. 給与費は当初予算に計上された額です。

(3) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況

平成11年4月1日現在の状況は次のとおりです。

区 分	一 般 行 政 職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
御宿町	円 315,500	円 369,300	歳 39.11

(4) 職員の初任給の状況

平成11年4月1日現在の状況は次のとおりです。

区 分	御 宿 町		国		
	決定初任給	採用2年経過日給料額	決定初任給	採用2年経過日給料額	
一般行政職	大学卒	174,400円	189,600円	1種 188,900円	1種 200,500円
				2種 174,400円	2種 189,600円
	高校卒	141,900円	151,800円	141,900円	151,800円

(6) 特別職の報酬等の状況

平成11年4月1日現在の状況は次のとおりです。

区 分	給料月額等	期 末 手 当	
町 長 助 役 収入役	785,000円	6月期	2.20月分
	621,000円	12月期	2.25月分
	591,000円	3月期	0.50月分
		計	4.95月分
議 長 副議長 議 員	280,000円	6月期	1.60月分
	236,000円	12月期	1.65月分
	225,000円	3月期	0.50月分
		計	3.75月分

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

平成11年4月1日現在の状況は次のとおりです。

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	269,800円	394,700円
	高校卒		302,300円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものです。
大学卒、経験年数15年及び高校卒、10年・15年の階層にあたる職員の該当はありません。

(注) 平成12年2月の給与改定に伴い、期末手当の支給率は0.30月分引き下げとなりました。本表の支給率は改定後のものです。

(8)-B

調整手当 11年4月1日現在	支給率	2.0%
	支給対象職員数	113人

(給与実態調査の報告例による)

(8)-C

特殊勤務手当 11年度	区分	全職種
	職員全体に占める手当支給 職員の割合	12.4%
	手当の種類(手当数)	4
代表的な手当の名称		清掃業務手当・税務手 当等

(8)-D

時間外 勤務手当	10年度	支給総額	11,771千円
		職員1人当たり支給年額	103千円
	9年度	支給総額	12,133千円
		職員1人当たり支給年額	106千円

(9) 定員の状況

ア.部門別職員数の状況

区 分	職 員 数	増 減	主 な 増 減 理 由		
				10年	11年
部 門					
一般行政計	議 会	2	2	0	企画・住民関連業務の充実 機構改革による事務の総廃合 機構改革による事務の総廃合
	議 務・企 画	23	24	1	
	税 務	8	8	0	
	民 生	28	26	△2	
	衛 生	14	13	△1	
	農 林 水 産	4	4	0	
	農 商	5	4	△1	
	土 木	8	9	1	
	小 計	92	90	△2	
	特別行政部門	教 育	17	18	
小 計		17	18	1	
普通会計	計	109	108	△1	
公営企業等 会計部門	水 道	4	4	0	
	国 保	2	2	0	
	小 計	6	6	0	
合 計		115	114	△1	

(定員管理調査の報告例による 教育長含む)

定員適正化計画

定員適正化計画の進捗状況は次のとおりです。(職員数は4月1日現在)

部 門	定員適正化計画 (H11~H13)	職 員 数		増 減
		平成10年	平成11年	
一般行政職等	△5	115	114	△1

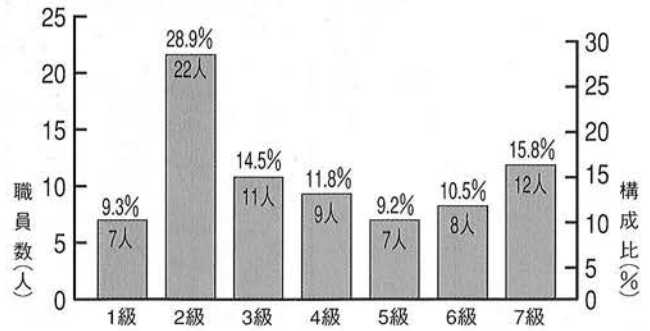
定員適正化計画の概要

御宿町の規模に対する職員数の適正化については、実効性・妥当性を確保しながら組織等の機構改革等を積極的に進めるとともに、職員の資質向上を目指し「最少の経費で、最大の効果を挙げる」という大原則に則り人事管理を図ることを目的としています。

平成11年度から13年度までの適正化計画の削減人数については、定年退職者等の人数を示しています。しかし職員数削減により職員採用を全く行わないということは、将来にわたり職員の構成に大きな偏りが生じることが懸念されるため、国家資格等の必要な技術職に属する職員の採用等については、行政部門の職員数を削減しながら該当する職種職員の確保に努めるものです。

(7) 一般行政職の級別職員の状況

平成11年4月1日現在の状況は次のとおりです。



区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	計
標準的な職務内容	主事補 保育士	主 事	主任主事 主任保士	係 長 所長代理	主 査 所 長	課長補佐	課 長 主 幹	
参 考	1年前の 構成比	%	%	%	%	%	%	%
	12.2	26.8	19.6	8.5	12.2	8.5	12.2	100

(注) 1.御宿町の給与条例に基づく給与表の級区分による職員数です。
2.標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

(8) 職員手当の状況

職員に支給される主な手当は次のとおりです。

区 分	御 宿 町		国	
期末手当 勤勉手当	11年度 支給割合	期末手当	同 じ	
	6月期	1.60月分	0.60月分	
	12月期	1.65月分	0.60月分	
	3月期	0.50月分	1.20月分	
	計	3.75月分	1.20月分	
退職手当	11年度 支給割合	自己都合	同 じ	
	勤続20年	26.25月分	34.65月分	
	勤続25年	33.75月分	44.55月分	
	勤続30年	47.50月分	62.70月分	
	最高限度額	60.00月分	62.70月分	
その他の 加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)			
退職時 特別昇給	2号俸	退職時 特別昇給	1号俸	
1人当たり平均支給額		30,322千円		
扶養手当	●配偶者 16,000円 扶養親族でない配偶者がいる場合 6,500円 扶養親族である配偶者がいる場合 2人まで5,500円 3人以上2,000円		同 じ	
	●満16歳の年度初めから満22歳の年 度末までの子につき5,000円の加算			
住居手当	●借家の場合(家賃12,000円を超える) 家賃の額に応じて支給		同 じ	
	●持家の場合 1,000円 (新築後・購入後5年間 4,300円)		(一部異なる) 持家の場合 (新築後等) ▼ 県条例と同じ	
通勤手当	●交通機関を利用する場合 運賃代40,000円までは全額支給。 それを超える部分については、 5,000円を限度に半額支給		同 じ	
	●自動車等を利用する場合 通勤距離に応じて2,000円~ 20,900円を支給			

(注) 退職手当は、千葉県市町村総合事務組合の退職手当条例で、支給率が決められています。

— 御宿町区役員 —

平成12年4月から御宿台区が設置されました。よろしくお願ひします。

平成12年4月1日

職名	区名	氏名	住所	電話番号	
区長	須賀	佐藤 良平	須賀 321	68-3297	
	浜	式田 文夫	浜 448	68-2653	
	高山田	嶋田 梅男	高山田 552	68-5303	
	久保	市原 亮登	久保 252	68-2588	
	新町	押元 章	新町 170-37	68-4564	
	六軒町	小川 功	六軒町 184	68-3267	
	岩和田	三上 周郎	岩和田 1098	68-3072	
	実谷	吉野 寛	実谷 1064	68-5065	
	上布施	石井 高男	上布施 1944	68-2586	
	御宿台	鈴木 正也	御宿台 210-13	68-6961	
	区長代理	須賀	鶴岡 清	須賀 485	68-3459
		浜	君塚 泰三	浜 528	68-2620
		高山田	鈴木 幹雄	高山田 92	68-5307
久保		石井 芳郎	久保 2174	68-3290	
新町		君塚 俊郎	新町 592	68-2531	
六軒町		井上 茂	六軒町 263	68-3263	
岩和田		嶋村 勝治	岩和田 995	68-2984	
実谷		白鳥 洋	実谷 26	68-5010	
上布施		井上 賢一	上布施 1342	68-5160	
御宿台		滝口 義雄	御宿台 103-09	68-3661	
土木委員		須賀	佐藤 晋	須賀 396	68-3598
			神定 伴次	須賀 596	68-3880
		浜	神定 保次	浜 533-5	68-2839
		吉清 輝雄	浜 2163	68-4031	
	高山田	岩瀬 春雄	高山田 1493	68-5282	
		井上 正一	高山田 53	68-3316	
	久保	小沢 正	久保 176-37	68-5551	
		岩上日出夫	久保 888-2	68-2348	
	新町	石井 立成	新町 411	68-2505	
		原 亨	新町 660	68-2358	
	六軒町	長谷川充行	六軒町 486	68-4361	
		平野 和夫	六軒町 486-14	68-3264	
	岩和田	市東 正義	岩和田 1127	68-4230	
		後藤 滋	岩和田 949	68-2223	
	実谷	黒川 教之	実谷 595	68-5108	
		貝塚 尚	七本 328-1	68-6885	
	上布施	石井 文夫	上布施 1656	68-5225	
		渡辺 一男	上布施 1535	68-4651	
	御宿台	佐伯 光一	御宿台 405-12	68-6360	
		稲村 敏彦	御宿台 102-09	68-6271	
	衛生委員	須賀	鶴岡 実	須賀 491	68-2284
		浜	神定 忠男	浜 2163-1	68-2660
		高山田	梶 健一郎	高山田 1062	68-5295
久保		渡辺 建一	久保 1953	68-2228	
新町		片岡 幸雄	新町 677	68-3008	
六軒町		加藤 康夫	六軒町 505-1	68-2130	
岩和田		木原 治雄	岩和田 902	68-2836	
実谷		君塚 敬三	実谷 173	68-5089	
上布施		鈴木 敏夫	上布施 3516	68-5270	
御宿台		矢作 舜二	御宿台 238-12	68-8677	
会 計		高山田	堀川 定保	高山田 1227	68-4459
		阿部 武	高山田 2522	68-4256	
	久保	高山 義博	久保 1978-3	68-2684	
	新町	三木 芳明	新町 311	68-2230	

主任児童委員

平成12年4月1日

氏名	住所	電話番号
片岡 正信	御宿町浜 193	68-24441
渡邊 陽子	御宿町新町 721-1	68-47441

母子福祉推進員

平成12年4月1日

氏名	住所	電話番号
鶴岡 富子	御宿町須賀 485	68-3459
田中 清子	御宿町浜 550	68-3029
岩瀬 愛子	御宿町高山田 1864	68-5279
市原ひろ子	御宿町久保 252	68-2588
増田 幸枝	御宿町新町 459	68-2717
柳 弘子	御宿町六軒町 362-1	68-2208
大野みゆき	御宿町岩和田 931	68-2554
君塚 正子	御宿町実谷 367-2	68-5044
高橋 敬乃	御宿町上布施 810	68-5240
田軸 正子	御宿町御宿台 114-10	68-6531

民生委員児童委員

平成12年4月1日現在

担当	氏名	住所	電話番号
須賀	神定 春吉	御宿町須賀299	68-2619
	鶴岡 富子	御宿町須賀485	68-3459
浜	吉野 喜一	御宿町浜347	68-2255
	田中 清子	御宿町浜550	68-3029
高山田	岩瀬 愛子	御宿町高山田1864	68-5279
久保	鈴木 藤藏	御宿町久保1331-2	68-5521
	鶴岡 七郎	御宿町久保2039	68-7365
	市原ひろ子	御宿町久保252	68-2588
新町	末田 方利	御宿町新町170-19	68-2262
	鶴岡 輝雄	御宿町新町727	68-4212
	増田 幸枝	御宿町新町459	68-2717
六軒町	小川 功	御宿町六軒町184	68-3267
	柳 弘子	御宿町六軒町362-1	68-2208
岩和田	森川 武	御宿町岩和田416-41	68-5885
	天野 正	御宿町岩和田1068	68-2691
	大野みゆき	御宿町岩和田931	68-2554
実谷	吉田 和啓	御宿町七本41	68-5145
上布施	吉野 秀雄	御宿町上布施1772	68-5137
	新井 和子	御宿町上布施2673-1	68-2099
御宿台	田軸 正子	御宿町御宿台114-10	68-6531

消防団分団役員

平成12年4月1日

分団名	職名	氏名	住所	自宅電話	分団電話
第1分団	分団長	中村 高志	久保 1943	68-4926	68-3859
	副分団長	大谷 実	久保 176-31	68-5745	
	部長	市原 功	久保 1946	68-4927	
第2分団	分団長	鈴木 雅浩	新町 278	68-2251	68-2373
	副分団長	高梨 勝	新町 417	68-4274	
	部長	石井 康一	新町 490	68-2744	
第3分団	分団長	式田 清一	六軒町 487-19	68-2088	68-5974
	副分団長	三上 裕二	六軒町 486-15	68-2724	
	部長	円谷 勝	六軒町 387	68-4253	
第4分団	分団長	石井 光弘	須賀 589-1	68-2226	68-4471
	副分団長	鈴木 篤	浜 552	68-2659	
	部長	大竹 伸弘	須賀 515-4	68-6064	
第6分団	分団長	井上 一郎	高山田 1831	68-4184	68-5306
	副分団長	滝口 滋	高山田 1071	68-4460	
	部長	鈴木 克己	高山田 1038	68-3056	
第7分団	分団長	根本 典正	岩和田 373-1	68-5318	68-4817
	副分団長	松本 菊夫	岩和田 874	68-3655	
	部長	椎木 藤弘	岩和田 896	68-3712	
第8分団	分団長	君塚 一富	実谷 95	68-4122	68-6029
	副分団長	氏原 広実	実谷 345	68-5043	
	部長	君塚 敏一	実谷 408	68-5040	
第10分団	分団長	石井 敏継	上布施 1764	68-5215	68-3766
	副分団長	大地 洋夫	上布施 2696	68-2501	
	部長	吉野 哲朗	上布施 3674	68-5241	

消防本部役員

平成12年4月1日

職名	氏名	住所	電話番号	班編成	分団
団長	永石 伸一	上布施 1349-2	68-2855		
副団長	若山 重樹	岩和田 810	68-3480	1	
"	小川 征	岩和田 949	68-3399	2	
本部長	神定 善男	須賀 576	68-2544	3	
警戒部長	井上 和美	上布施 1411-3	68-2748	1	1
指導部長	永井 幸成	新町 188	68-2410	2	6
訓練部長	竹永 賢	上布施 798-3	68-5166	3	7
指導部長	西川 秀一	岩和田 949	68-3487	1	8・10
指導部長	吉野 義明	実谷 377-2	68-5036	2	3
指導部長	君塚 利男	実谷 373	68-5042	3	4
救護部長	井桁 三之	須賀 185-3	68-2550	1	2
部長	石井 芳則	久保 2174-1	68-3290		
主任	吉野 信次	実谷 222	68-2511		

平成12年度 一般会計主要事業

(単位：千円)

款	事業名	事業費	説明	新規継続
総務費	インターネット事業	6,245	インターネット専用回線使用料、機器使用料	継続
	チャイルドシート購入費助成	1,620	チャイルドシートの義務付けによる1人10,000円(限度額)の助成	継続
	自主防災組織育成事業	700	拡声器やヘルメット等の防災機材の充実等	継続
民生費	ホームヘルパー養成研修	1,005	ホームヘルパーの人員充実	新規
	生活管理指導員派遣等各種福祉サービス事業	14,430	短期宿泊事業、入浴サービス、ふとん乾燥サービスなど	新規・継続
	介護保険特別会計繰出金	82,649	介護保険給付費公費の町負担金等	新規
	介護保険利用者負担対策	3,394	利用者の負担補助(ホームヘルプサービス)	新規
	在宅介護支援センター業務委託	10,789	24時間体制による福祉相談サービス他	新規
	学童保育事業	960	放課後における学童支援事業	新規
	保育所・児童館環境整備事業	4,390	大ホールの床張替えや砂場の整備、遊具購入などの施設整備	新規
	保育所施設整備事業	3,710	御宿保育所大ホールの床張替え	新規
衛生費	老人保健事業	13,900	基本健康審査や胃がん・子宮がんなどの各種検診の充実	継続
	健康維持管理事業	4,754	結核検診や予防接種、母子保健等の健康維持促進	継続
	乳幼児医療対策事業	2,500	就学前児童への医療費助成	継続
	環境施設整備工事	14,300	排水処理施設の部品交換や清掃センター施設補修	新規
	環境整備各種業務委託	39,862	ダイオキシン対策として土壌調査や煤煙水質調査の実施をはじめ、焼却灰の町外搬出、リサイクル処理等、生活環境の保全	継続
	小型合併浄化槽設置補助	10,653	家庭用の小型合併浄化槽の設置に係る補助	継続
農林水産業費	水稲共同防除	1,290	水稲病害虫駆除対策助成(155ha)	継続
	農道・林道整備	3,119	新久井地先農道舗装(150m)、林道芝谷線・実谷線の舗装地	新規
	松くい虫駆除	1,458	松くい虫被害木伐採処理	継続
	漁業近代化資金利子補給	2,190	設備投資等の借入資金に係る利子補助(1%以内)	継続
	漁獲共済	5,700	不漁対策掛金への一部助成	継続
	漁港整備事業	63,110	漁港の浚渫工事及び防波堤、消波工の設置	継続
商工費	御宿町商工会発行商品券支援事業	1,900	商店振興会による、プレミアム商品券の印刷費補助	継続
	中小企業振興利子補給	2,523	設備投資等に係る借入資金の利子補給(2%以内)	継続
	観光企画作成・宣伝委託	17,000	月の沙漠記念館10周年記念事業や伊勢エビ祭り、火祭り等イベント経費のほか、総合ガイドブック作成	新規事業追加
土木費	道路維持管理事業	8,600	側溝補修、道路保護といった生活関連道路の維持補修	新規・継続
	道路新設改良事業	112,964	0109号線(岩和田地先)・0105号線(久保地先)道路改良、排水整備工事ほか	新規・継続
	住宅利子補給事業	2,662	住宅建設借入資金に係る利子の補給(2%を超える内1%以内を補助)	新規・継続
	都市計画業務委託	27,000	都市計画区域、用途地域、都市計画道路の原案作成等	継続
消防費	消防施設事業	48,500	耐震防火水槽を中学校脇に設置するほか、老朽化に伴う上布施消防庫の建替え	新規・継続
教育費	小学校入学祝金	1,920	小学校入学に係る祝金、児童一人当たり30,000円	継続
	小・中学校補修工事	16,300	御宿小の屋上漏水工事・プール改修・廊下床張替え 岩和田小の外壁工事 御宿中の体育館屋根修繕・防災受診機交換	継続
	学校建設基金積立	50,000	教育環境施設の充実	新規
	中学校パソコン教育事業	8,175	生徒用パソコン使用料	継続
	公民館教室事業	1,996	華道教室や料理教室といった各種教室事業の充実	継続
	ミヤコタナゴ保護事業	998	飼育用水槽維持管理費、稚魚飼育備品購入等	継続